

I 前回幹事会議事要旨（案）

公開
資料 1

第 3 3 1 回幹事会議事要旨

日 時 令和 4 年 9 月 2 8 日（水） 1 3 : 3 5 ~ 1 6 : 0 0

場 所 日本学術会議大会議室及びオンライン開催

出席者 （会長） 梶田 隆章

（副会長） 望月 眞弓、菱田 公一、高村 ゆかり

（第一部） 橋本 伸也、小林 傳司、日比谷 潤子

（第二部） 武田 洋幸、丹下 健、尾崎 紀夫、神田 玲子

（第三部） 吉村 忍、米田 雅子、沖 大幹、北川 尚美

（事務局長） 三上 明輝

（事務局次長） 金子 昇一

（課長等） 上村 秀紀、中里 正明、増子 則義、佐々木 亨、寺内 彩子

審議事項等

1 前回議事要旨等の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 「日本学術会議の運営に関する内規」及び「日本学術会議分野別委員会及び分科会等について」の一部改正について決定した。

(2) 「意思の表出等の作成手続について」の一部改正について、委員会等の名称の英訳について引き続き確認することとし、会長に一任することを決定した。

(3) 機能別委員会における委員（追加 1 件）を決定した。

(4) 「国際委員会運営要綱」の一部改正（分科会の新規設置 1 件）及び分科会委員（追加 1 件）を決定した。

(5) 分野別委員会における分科会委員（追加 1 件）及び第一部合同分科会における分科会委員（追加 1 件）を決定した。

(6) 課題別委員会における委員（追加 1 件）を決定した。

(7) 令和 4 年度代表派遣について、実施計画の追加及び派遣者について決定した。

(8) 英国王立協会とのネットゼロに関する科学技術対話の開催について決定した。

(9) 提案 16 公開シンポジウム「動物のワクチン～家畜を中心に～」については女性登壇者を追加すること、提案 27 公開シンポジウム「地元創成看護学の実装－教育・研究・社会貢献の循環」については男性登壇者を追加すること及び一般参加を可能とすることを条件に、それらを含む 2 件の学術フォーラム及び 19 件のシンポジウム等について承認した。

(10) 3 件の国内会議の後援について承認した。

(11) 10 月 24 日から 26 日まで開催されることを前提に、第 186 回総会の開催に当たっての「例外的な緊急事態」の判断について決定した。

(12) 第 186 回総会の開催時期、総会日程等について、日本学術会議の在り方に関する政府方針の公表時期によって判断することとし、会長に一任することを決定した。

3 以下の非公開審議が行われた。

(1) 「第 26 期日本学術会議会員候補者の選考方針（改正案）」について決定した。

(2) 分野別委員会における小委員会委員（追加 1 件）を決定した。

(3) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命について決定した。

(4) ウルフ賞 2023 受賞候補者を推薦することについて決定した。